

令和 4 年 9 月 29 日  
観 光 商 工 課

## 観光統計の整備検討について

### 1 現状

- ①目的別観光客数 各施設に報告を依頼、メール・FAX回答
- ②観光消費額調査 年 2 回、越後湯沢駅でインタビュー
- ③宿泊者数調査 上半期と下半期ごとに全宿泊施設に調査、郵送回答

### 2 第 1 回会議の振り返り

- ・施設に求めるのではなく、お客様からアンケートをWEBで回答してもらってはどうか。
- ・インタビューではなく回答方式だと正確性があるか疑問。
- ・アンケートは紙とWEBの併用がいい。
- ・Y U Z A 割を使うには絶対アンケートに回答してもらうようにすれば答えるのでは。
- ・消費額と宿泊客数を毎月出していくのはマストだ。
- ・機構会員になるとデータが取得できるというのが、入会のメリットになる。
- ・統計データでお金を稼ぐことも出口戦略のひとつ。
- ・ある自治体はフリーW i - F i の接続条件にしている。最後に任意でメールアドレスを聞く。
- ・施策立案のための趣旨からマーケティングの顧客データリストになるのも出口戦略のひとつ。

### 3 目指すもの

- ◎「湯沢町観光振興計画 2022-2031」P. 76
  - ①観光消費額
  - ②紹介意向
- ◎数字の正確性、信頼性の向上

### 4 見直し案

- ①目的別観光客数
  - ・各施設に報告を依頼、メール・FAX・WEB回答

## ②観光消費額調査

- ・一年中実施し、毎月集計する。
- ・各施設にQRコード記載のカードを来訪者に配布・館内に掲示してもらう。
- ・インセンティブを設ける。「毎月、抽選で●名に●をプレゼント」。
- ・インタビュー調査も従来通り行う（WEB回答方式併用）。回答者に●をプレゼントする。

場所	時期	方式	集計	インセンティブ
各施設	随時	QRコード	毎月	毎月、抽選で●名に●をプレゼント。
越後湯沢駅	年2回	①インタビュー ②QRコード	年2回	①回答後、進呈。 ②毎月、抽選で●名に●をプレゼント。

- ・イレブンチケット購入者、Y U Z A割利用者は回答をマストにする（インセンティブ無し）。
- ・結果は希望者（町内事業者に限る）にフィードバックする。



## ③宿泊者数調査

- ・全体調査から抽出調査に変更する（大規模施設＋各地区数軒）。
- ・一年中実施し、毎月集計する。
- ・対象施設に性別、年代別、属性（家族？グループ？一人？）を報告してもらう。
- ・対象施設にQRコードを送付し、WEB回答してもらう。
- ・結果は希望者（町内事業者に限る）にフィードバックする。



◆令和3年の10月～12月と令和4年の1月～3月の四半期ごとの貴施設における外国人宿泊者数について、国・地域別に延べ人数をご記入ください。

宿泊者数 延べ人数	10月～12月		1月～3月		延べ人数	
	10月～12月	1月～3月	10月～12月	1月～3月	10月～12月	1月～3月
●延べ人数：各日の全宿泊者数を月間で足し合わせた数をいいます。仮に1か月間（30日間）とも各日とも2人だった場合は、30日×2人＝60人となります						
韓国 延べ人数	人	人	タイ 延べ人数	人	人	人
中国 延べ人数	人	人	マレーシア 延べ人数	人	人	人
香港 延べ人数	人	人	インド 延べ人数	人	人	人
台湾 延べ人数	人	人	オーストラリア 延べ人数	人	人	人
アメリカ 延べ人数	人	人	インドネシア 延べ人数	人	人	人
カナダ 延べ人数	人	人	ベトナム 延べ人数	人	人	人
イギリス 延べ人数	人	人	フィリピン 延べ人数	人	人	人
ドイツ 延べ人数	人	人	イタリア 延べ人数	人	人	人
フランス 延べ人数	人	人	スペイン 延べ人数	人	人	人
ロシア 延べ人数	人	人	その他 延べ人数	人	人	人
シンガポール 延べ人数	人	人				